

# verde

「verde」とは、ポルトガル語で「緑の」という意味です。



切手・はがきボランティアへの感謝ありがとうございます  
拝啓 時下益々ご多幸のこととお慶び申し上げます。  
この度は、当協会への使用済み切手と書置きはがき寄集  
にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様  
からお送りいただきました切手・はがきは、社会貢献事  
業「手紙を善こう」プロジェクトのために設立され  
ます。  
今後とも温かなご支援を賜りますよう、どうぞよろし  
くお願い申し上げます。  
敬具

書置きはがきも募集しています。  
ご協力をお願い申し上げます。

※切手の裏面は10円以上貼っていただくこと。  
※切手が折りつぶれているものは貼っていただきません。  
※封筒がテープや糊、糊跡は取り除いてください。  
※住所・宛先など個人情報は必ず取り除いてください。  
※はがきの宛先、住所、氏名、カード番号は必ずご記入ください。

※1人1封筒の寄  
入歓迎※

※送料、受付のご案内がなくなり申し訳ございませんでした。  
公益財団法人日本郵政協会

## ベルジ箕輪

ベルジ株式会社 有料老人ホーム ベルジ箕輪  
発行責任者 総支配人 守田 昌史  
支配人 高木 正幸

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 839-4  
Tel 027-371-6610 / Fax 027-371-6613  
E-mail [minowa@e-verde.co.jp](mailto:minowa@e-verde.co.jp)  
URL <http://www.e-verde.co.jp>

(ホームページにてブログも更新しております。そちらも是非ご覧ください。)

# 5月の出来事

大空を雄大に泳ぐ鯉のぼりが見られる場所へドライブ  
ゴールデンウィーク期間でしたので天気に恵まれ絵画  
のような風景が見られました。真っ青な空と白い雲。  
カラフルな色の鯉のぼりに、緑の絨毯に菖蒲の紫色。  
お天気が良いということはこんなにも幸福なのだ  
と思う自然の造形美。この日、この時間、この場所でしか  
見ることのできなかつた景色。幸福とは裕福であることでは



## ドライブ

ないと何かで読んだことがありましたが、それがなんとなく  
分かったような気持ちになりました。よく雨が降ると「日頃の  
行いが悪いんじゃない」と揶揄することがありますが、幸福で  
あるかどうかはやっぱり幸運だと思える出来事に出会えた分だ  
けのような気がします。



## いちご狩り

ハウスに入ると、苺の甘い香りが鼻腔をかすめ、い  
ちご狩りの気分ではなかった皆さまも俄然やる気に。  
緑の葉を掻き分け、実を隠していたかのような大粒  
で真っ赤な苺を見つけ「見て！」自慢気な皆さま。  
プチンと小さな音を立て、皆さまの手の中に包まれた  
苺を「大きい～」初めて見るかのように、目の前に  
翳し、まじまじと眺める皆さま。太陽に照らされた苺は光を纏い、宝石のように輝  
いて見えました。「キレイよね」美しさを堪能し匂いを嗅いで、お口にポイ。「甘い  
～」「食べ放題だからいっぱい食べましょ」と職員が言うと「苺がなくなっちゃうわ



ね」と皆さま。口をもぐもぐさせながら、葉を掻き分  
け、次々にもぎ取り、苺の大きさを比べ合ったり、職員  
に「食べて」と手渡したり。フレッシュなパワーを存分  
に漲らせた皆さまでした(^\_^)



## 母の日

晴れの日、夏日を記録する日が続き、ツルリとしたスイーツ  
が食べたくなる季節になりました。ご家族様からお花が届い  
て「そうだ！母の日だったね」と個人としては思い出すよう  
な始末ですが「ありがとう」の気持ちを込めた今年のお菓子は、ゼリー、桃のプリン、ゴマプリンなどの数種  
類の中から、好きなものをご自身で選んでいただき  
ました。「どれにしよう～」迷ったり、悩んだり  
選ぶことを楽しめました。



# ふみの日



「ふみの日」とは、1979年に郵政省が「ふ」「み」と語呂合わせされる毎月23日を「ふみの日」と定め手紙に親しむ活動を全国的に展開したことが始まり。普段よりお手紙をお出しになる皆さまが多いのですが、あまり

馴染みのない皆さまにもお手紙を書くことを楽しんでいただくとうと段ボールでポストを作りました。皆さまの背丈を超える大きなポストをお花紙で彩った真っ赤なポストを創りました。山の上で水色をしたポストを見たことがあり「空色はどうでしょう？」と提案してみたのですが「ポストは赤でしょ」と即却下でした（笑）普段パソコンやスマホを使う職員も久しくなっていて「手紙ってなんかいいね」と。「元気です」と自分の今を綴ったり、「お菓子が欲しいです」とおねだりを書いたり。相手が手紙を読んでいる事を想像しながら考えている時間が手紙の一番の醍醐味。何度も読み返して書き直し、「変かしら？ちょっと読んでみて」と検閲まで希望される真剣な皆さま。段ボールのベルジポストに投函すると、「お返事くるかしら」鼻歌が聞こえてくるようでした。



ベルジ箕輪に届くご家族様よりの返信の郵便等の、消印が押された切手を切り取り、途上国のワクチン等に使用される社会貢献事業に協力しています。収集用の箱を用意すると、皆さまに届いた手紙も持ってきてくださり「これも使って」とご協力くださいました。切り取るのを手伝ってくださると「良いわね、こういう作業も」と皆さま。

## 使用済み切手



## 創立記念日

ベルジ箕輪は、昭和63年6月1日に開設し、令和6年6月1日をもちまして開設37周年目を迎えることができました。

毎年このような節目を迎えることによって、その歴史の重さを再確認し、先達が積み上げてきたものを守るのだと背筋が伸びる思いです。こうして37周年目を迎えることができましたのも、ご入居者様とご家族様の温かいご支援ご協力の賜物であり、ここに厚く感謝と御礼を申し上げます。弊社のスローガンである「感謝の気持ちを忘れずに」ご入居者様の安心・安全、心のこもった介護サービスを提供できるよう、全力を尽くしてまいります。職員一同、気持ちを合わせて一步一步、日々精進させていただきます。今後とも、皆様の益々のご指導、ご鞭撻の程何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年6月1日 ベルジ箕輪 職員一同

# みのわ情報

**ショートステイ歯科検診** 2024年の介護報酬改定で改定された口腔連携強化加算にて、ショートステイ(短期入所生活介護)利用者は集団検診を実施します。歯周病などを放置すれば糖尿病や心臓病の合併症など、全身の病気に関連する大病に繋がりにかねない可能性も指摘され、口腔衛生が肺炎の重症化防止につながるという研究結果もあるそうです。その他のご入居者様におかれましても歯科医と連携し、利用者様の口腔の健康保持を図り、自立した日常生活を営むことができるよう口腔衛生の管理体制を整えています。

ベルジ箕輪の中庭には薔薇のアーチがあり、今年も大輪の花を咲かせてくれました。昨年は台風の影響があり、枝が折れる出来事がありました。グングンとツルを伸ばし、ステキな薔薇のアーチとなって彩ってくれました。そんな植物の逞しい生命力は見るだけで元気をもらえます。皆さまの元気の源にと、花を育てています。



5月の庭花 薔薇

## 編集後記

拝啓 薫風の候、皆様におかれましては元気にお過ごしのことと存じます。近しくこういった季語の事を考える機会がなかったことに気付きます。スマホで簡単に用が済んでしまい、筆を執る機会がないことはひとつ大切な文化を失っているような気がします。手紙を書く時には、チラシの裏に下書きをして、何度も読み返しては書きなぐって、そうして切磋琢磨した文章を、相手を想って選んだ便箋にしたためたものです。書いている内に、別のことも書き記したくなって支離滅裂になった文章を、追伸で詫びながら出したりしたことを思い出します。時折、皆さまが葉書にびっしりと綴った文章を「読んでみて」とおっしゃられることがあるのですが、きっと自慢したくなるくらいの傑作が書けたのだと思い「良いのが書けたんですか」と声をかけると「世間話よ」と謙遜し、はにかむのです。手紙というのは相手に感想を問うことが出来ないのがもどかしいのですが、自分が考えて、考えて綴った文章に、「心に響いた」「なんかその言葉っていいね」と共感があった時など、褒められたように嬉しいものです。何気ない日常や近況の報告、顔が見えなくとも文脈や言葉の選択で相手の姿が脳裏に浮かぶ。空想することで電話とは違ったその時を楽しむ事が出来る。何でも急かすような今の時代に、郵便を待ち遠しく思う『手紙』が流行ったらいいなと思いました。では、このへんで。皆さまお体ご自愛ください。

敬具